

## 平成24年 北丹沢神の川流域山開きのご案内

神の川沿いでは、4月には桜の花が満開となり登山シーズンを迎えます。昨年の山開きは、3月11日の東北大震災の直後で厳しい世相の折、北丹沢で開催しました。

ささやかながら、私たち関係者が義援金を東北へ送らせていただきました。今年も山の安全を祈り、北丹沢神の川流域の山開きを下記の通り開催します。是非、ご参加をお待ちしています。

記

日時 平成24年4月15日(日) 午前8:30より  
場所 折花神社  
会費 1,000円お願いいたします。

前日、当日、神の川林道入山に際して音久和集落より林道沿いの環境美化にご協力ください。(ゴミ袋・手袋は用意します)

広河原の植林地の調査活動も行います。

鐘撞山への清掃登山も行います。

尚、前日14日(土)神の川ヒュッテに宿泊希望される方は2,000円をご負担下さい。

夕・朝食はヒュッテで用意しますが、飲み物は各自で用意願います。

## 「第3回神の川街道を歩こう」参加者募集 地元山岳写真家白井源三氏による写真教室同時開催

主催 NPO北丹沢山岳センター

後援 青根地域振興協議会・緑区区役所・丹沢大山再生委員会

神の川街道の歴史や文化を探る「第2回神の川ウォーク」が地元青根地区で開催され、多数の方が参加され、大好評を得ました。

青根地域振興協議会では、この大会を後援し、地元の活性化の為の地域のイベントとして継続して育てて行くことを開戸会長により話されています。

昨年に続き、今年も下記の要領にて開催致しますので、多数の参加をお待ち致します。

イベントとして、青根のリンゴ販売、地元山岳写真家白井源三氏による写真教室と神の川ヒュッテでの軽食の提供を昨年同様実施致します。

特に地元青根の方は青根地域振興協議会が参加費を負担致しますので、ご近所お誘いあわせの上ご参加下さい。

地元以外の参加者の方は、参加費1000円にて参加受付致しますので、現金又は郵便振込にて応募をお待ちしています。

- 1 開催日 平成24年11月23日(祭日) 9:00~16:00
- 2 集合場所 青根緑の休暇村・いやしの湯 9:00集合
- 3 参加コース・約8kmのウォーク

開会式のあとバスにて出発

青根諏訪神社～音久和ウバ神様～ジイ宮～神の川キャンプ場～写真撮影指導教室～エビラの滝～折花神社～関東大震災で埋まった神の川集落と分校～長者舎山荘跡地～神の川山の神～神の川牧場跡地～神の川ヒュッテ(12:00到着予定)

\*帰りはバスにて、いやしの湯迄、送迎します。

\*当日撮影した写真は、後日青根休暇村にて写真展を行います。

- 4 その他

・雨天決行します。

歩きやすい服装で、雨具及び濡れた時の着替え及びハイキングに必要なと思われる軽食・飲物は各自準備下さい。

## 北丹沢の開拓に尽くされた先駆者を偲ぶ会開催のご案内

北丹沢の開拓に尽くされた先駆者を偲ぶ会

実行委員会共同代表 大曾根弘 白井一郎 加藤昇 杉本憲昭

皆様にはご健勝の事と存じます。日頃の皆様のご協力に感謝申し上げます。

北丹沢の開拓に尽くされた先駆者である山田操二氏、佐藤盛次氏、秋本正樹氏、角田忠治氏の方々と、支えて戴いた今は故人の尾関広氏、奥野幸道氏、植木知司氏の7名を偲ぶ会を計画致しました。

過去、長者舎・山田操二氏、秋本正樹氏及び神の川ヒュッテ・佐藤盛次氏の偲ぶ会を平成12年9月30日(土)～10月1日(日)に開催していますが、今回は更に北丹沢の開拓に尽くされた先駆者関係者7名の方々の偲ぶ会を計画致しました。

特に長者舎・山田操二氏(没後50年)、秋本正樹氏(没後35年)、神の川ヒュッテ・佐藤盛次氏(没後36年)、北丹沢で初めての山小屋・角田忠治氏(没後70年)の4名の方々と、時代の変換と共にこの歴史を忘れることなく、意志を受け継ぎ、支えて下さった今は亡き尾関広氏、奥野幸道氏、植木知司氏の3名の偉業を偲び、たたえたいと存じます。

下記の内容にて計画致しましたので、万障お繰り合わせの上ご出席賜わりますようお願い申し上げます。

①日時 平成24年3月18日(日) 10:00～

②場所 長昌寺 10:00～11:30 現地集合、解散

TEL 0427-87-2330 相模原市緑区青根

つるや旅館11:30～13:00 昼食 TEL 0427-87-2018

終了後、先駆者を偲ぶ見学会の開催を行います。

長者舎～神の川ヒュッテ(粗茶をご用意しています)～いやしの湯に入浴後お帰り下さい。

③会費 6,000円

④連絡先(事務局) NPO北丹沢山岳センター 杉本憲昭

相模原市緑区小淵1545-1 TEL042-687-4011

⑤協力団体 神奈川県山岳連盟・県下山岳団体・NPO北丹沢山岳センター

## 平成24年度北丹沢神の川流域広河原

### 下草刈りと植林活動についてお願い

恒例の広河原下草刈りと植林活動を平成24年6月3日(日)及び11月25日(日)の2回開催致します。

いずれも、現地集合・現地解散にてAM8:30に神の川ヒュッテより広河原に向けて車で移動し活動致します。

今年は広河原の下草刈りと植林活動として過去植林した苗木に対し、支柱の設置作業を計画しています。

前泊を希望される方は、神の川ヒュッテの利用料金として1泊2食付で2000円のご負担をお願い致します。

前泊される方は必ず事前に申込み下さい。

連絡先 NPO北丹沢山岳センター

〒252-0184 相模原市緑区小淵1545-1

TEL 042-687-4011 FAX 042-687-3980

e-mail:kitatanzawa@kib.biglobe.ne.jp

## 平成23年度早戸川魚止め定着型ボランティア活動報告及び平成24年度参加者募集について

早戸川魚止め定着型ボランティア活動は毎年6月～10月迄、ヤマヒルの被害が発生する為、活動が制限されていましたが、平成23年度は12月11日(日)に、NPO北丹沢山岳センターと町田クラウドの会との協同により、植生保護の為の作業を実施致しました。当日は丹沢山塊に大雪が降り、早戸川林道も7～8cmの積雪がありましたが、下草刈り及び支柱の手直し等の作業を実施しました。

尚、NPO北丹沢山岳センターでは本格的に草刈りを実施する為、草刈り専門の作業員3名に依頼し、伸び放題になっていたカヤ等の草刈及び倒木の整理を致しました。

町田クラウドの会は植林している若木の支柱の手直し作業を行いました。次回は平成24年3月下旬頃、規模を大きくして作業することを、町田クラウドの会と申し合わせを行いました。

ここ2～3年は作業も手薄になっていましたが、平成24年度からは改めて本格的に作業を開始します。

以上が平成23年度の活動報告ですが、平成24年度につきましては下記の通り計画致しましたので、ご協力方お願い申し上げます。

活動計画

第1回 日時 5月20日(日) AM8:30～ 旧観光センター前・現地集合、解散  
場所 魚止めの森・旧観光センター前

第2回 日時 12月2日(日) AM8:30～ 旧観光センター前・現地集合、解散  
開催場所 魚止めの森・旧観光センター前

受付については2月1日から受付開始

NPO北丹沢山岳センター TEL:042-687-4011 FAX:042-687-3980

E-mail:kitatanzawa@kib.biglobe.ne.jp

## 平成23・24年度神奈川県丹沢再生事業報告 東海自然歩道・神の川ヒュッテ～犬超路登山道改修工事進む

神の川ヒュッテの横を流れる日陰沢は2008年に大災害を起こし、登山道及び日陰沢に大きな災害をもたらしました。

その後、復旧工事として神の川ヒュッテ～犬超路の間の東海自然歩道の日陰沢の堰堤工事が毎年現在までに進められそれと並行して進められた登山道の整備と共に、安心して登山できる東海自然歩道として生まれ変わっています。

快適に通行出来ますが、この周辺で時々「月の輪熊」が目撃されていますので、熊よけの鈴等を携帯して注意して登山を楽しんで下さい。

## 折花神社講中の会員を募集しています

北丹沢の守り神、折花神社は青野原財産管理会の土地に古くから地元の信仰のシンボルとして存続して来ました。

折花神社は昭和30年頃より初代の神奈川県山岳連盟の尾関広会長が講中の代表として運営され、その後神の川ヒュッテの杉本憲昭代表が引き継ぎ現在に至っています。

毎年1回北丹沢神の川流域の山開きに合わせ祭典が行われて来ました。

この祭典を今後、将来にわたり残して行く為に、多くの講中者により支えて行きたいと存じます。

会費を2年間1000円とし、講中者の通信費として徴収し、仲間としてのニーズを共有して行きたいと思っております。

地元の信仰のシンボルとして又山の安全を守ってくれている守り神として、講中の輪を広げて行く為に、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## 24年度神の川ヒュッテ友の会会費を納入お願いいたします

神の川ヒュッテ友の会長 加藤博恵

会費は1年間1,000円

振込先 郵便振替 口座番号 00290-8-66624

口座名義 神の川ヒュッテ友の会